

DISCLOSURE

2025

ごあいさつ

平素より<中国ろうきん>をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

この度、2025年6月25日に開催した第22回通常総会におきまして、戸守前 理事長の任を引継ぎ理事長に就任いたしました。

金融業界への風向きは不安定ではありますが、会員・利用者の皆さまとく中国ろうきん>がともに手を取り、大きな帆となって、着実に未来へ歩みを進めるべく、全力で取組む所存でございます。

さて、当金庫は2024年度より、「『とことん』お役立ち宣言!!~あなたの想いを未来へ~」をスローガンとした第8期中期経営計画に基づき、諸施策の検討、実施をしてまいりました。

振り返ると、2024年度は日本銀行による政策金利の引上げが実施され、他行との預金獲得競争が激化するなど当金庫を取り巻く環境は厳しいものとなりました。特別金利定期預金の発売等による預金結集を図りましたが、預金残高は期首比で3億円の減少となりました。一方、融資残高は可処分所得向上を目的とした家計の見直し運動の積極的な展開により、期首比342億円の大幅な増加となりました。これは、働く仲間の夢を創造するという福祉金融機関としての役割を発揮した成果であり、また、ろうきん運動の活性化にご協力いただいた会員の皆さまと、コンサルティング能力を発揮した役職員の協働によるものと認識しております。改めて、格別のご理解とご協力に感謝を申しあげます。



理事長 中山 悦己

日本経済に目を向けると、緩やかな回復基調を維持しながらもトランプ関税や地政学リスクなどの外部環境の変化に左右される状況にあり、先行きは不透明です。また、金融情勢では「金利のある世界」に移行し、金融機関の資金力や経営効率が試される環境に置かれています。このような背景のなか、「働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関」である当金庫には、会員・間接構成員とそのご家族に対して、金融サービスで「お役立ち」を続ける使命があります。その使命を果たすべく、第8期中期経営計画に掲げる基本方針である「人材育成」「効率的な業務運営と業容の拡大」「健全経営」の実現をめざし、2025年度も取組んでまいります。

ここに、当金庫の事業方針、事業概要、業務内容および財務状況等について、広く皆さまに情報を開示することを目的として、2025年3月期ディスクロージャー誌を作成しました。ご高覧いただき、私ども中国労働金庫に対するご理解を一層深めていただければ幸甚に存じます。

2025年7月

CONTENTS 2025中国ろうきんディスクロージャー誌

〇ろうきんの理念と基本姿勢	〇商品のご案内
ろうきんの理念03	金融商品に関する勧誘方針27
ろうきんの基本姿勢03	金融犯罪被害防止に向けた取組み27
ろうきんの目的・事業運営3原則04	預金商品のご案内28
ろうきん業態セーフティネット04	個人型確定拠出年金(iDeCo)のご案内29
労働金庫の概要04	企業型確定拠出年金のご案内29
	有価証券のご案内29
○中国ろうきんの概要	共済代理業務のご案内29
中国ろうきんの歩み05	損保窓販業務のご案内29
役員一覧06	生保窓販業務のご案内29
代表理事・常勤理事・参事の兼職の状況06	内国為替業務のご案内29
会計監査人の氏名又は名称06	その他29
報酬等に関する事項06	融資商品のご案内29
組織図07	各種サービスのご案内31
職員の状況07	手数料一覧33
○2024年度ハイライト	〇中国ろうきんのネットワーク
トピックス08	店舗一覧35
2024年度業績の概要09	ATM一覧 ······37
2024年度ろうきん運動推進表彰11	
〇中国ろうきんの事業概況	
第8期中期経営計画および2025年度事業計画 …13	
ろうきんブランド確立への挑戦14	
2025年度事業計画具体策15	
2025年度事業計画におけるリスク・アペタイト19	
理念と運動の関係について20	
金融円滑化への取組み21	
社会的責任と貢献活動23	
江云可見江仁見冊/位對23	

本誌は労働金庫法第94条において準用する銀行法第21条(業 務および財産の状況に関する説明書類の縦覧等)の規定に基づ いて作成したディスクロージャー資料です。